
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年12月24日号

◎2009年11月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年11月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は穏やかに上昇

2009年11月の国内小麦価格は、穏やかに上昇。農業部の160地点の観測結果によると、農村自由市場小麦価格は、1トン当たり1,890.2元、前月比1.0%高、前年同月比10.9%高となった。

鄭州食糧卸売市場の普通小麦価格は、同1,945元、同0.67%高、同14.55%高、優良品質麦卸売価格は、同2,060元、同0.39%高、同10.28%高であった。

2 国際小麦価格は引き続き上昇

2009年11月のメキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）の平均FOB価格は、前月比5.38%高、前年同月比10.0%安の1トン当たり225.3ドルとなった。カンザス先物取引所の硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター）平均先物価格は同6.4%高、同5.69%安の同195.75ドルとなった。

3 国際小麦価格（CIF+関税等）は再度国内を上回る

2009年11月の国際小麦価格（CIF+関税等）は、連続3ヵ月国内小麦価格を

下回った後、再度国内価格を上回った。

米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）のFOB価格は、人民元換算で1トン当たり1,538元と、国内優良小麦産地卸売価格を同522元下回り、価格差は前月に比べ72元縮小した。

港着・通関後価格は、同2,425元と同期の国内優良小麦消費地域卸売価格を同115元上回った。

4 10月小麦製品輸出・輸入量はともに減少

海関統計によれば、10月の小麦製品輸入量は、前月比82.31%減、前年同月の12.11倍となる1.32万トン、輸出量は、同17.75%減、同の1.07倍の2.44万トンとなった。

2009年1～10月の小麦製品の累計輸入量は、前年同期の61.38倍の60.6万トン、輸出量は、前同期比35.36%減の18.37万トンとなった。

5 2009/10年度の世界の小麦生産量は史上2番目の水準、供給充足

国連食糧農業機関（FAO）の11月報告によれば、2009/10年度世界小麦生産量は前年比0.5%減の6.78億トンの史上2番目、消費量は同2.7%増の6.67億トンと、生産量が消費量を0.125億トン上回ると予測している。

この結果、期末在庫は、2年連続の増となる1.83億トン、同6.1%増、在庫消費率は前年を0.87ポイント上回る27.47%、貿易量は同17%減と予測している。